

大地

Vol. 77

R6 新年度号



令和5年度 農業農村整備優良地区コンクール中山間地域等振興部門 農林水産大臣賞受賞地区
菊池佐野地区

Contents

Greeting

- 新年度 ご挨拶
熊本県土地改良事業団体連合会 会長 竹崎 一成…………… 1
- 第18期(令和5年4月～令和9年3月末日)役員名簿…………… 1
- 新年度 ご挨拶
熊本県農林水産部 部長 千田 真寿…………… 2
熊本県農林水産部農村振興局 局長 永田 稔…………… 2

Action

- 第67回通常総会を開催…………… 3
- 土地改良功績者、永年勤続者表彰の方々をご紹介…………… 3
- 熊本県知事・熊本県議会議長への表敬訪問…………… 4
- 「全国水土里ネット表彰式」に出席…………… 5

Information

- 技術力向上への取組み…………… 6
- 土地改良区の指導監査業務を始めます…………… 6
- 熊本県からの情報提供 令和6年度熊本県予算について…………… 7
- 令和6年度 熊本県農林水産部の新体制…………… 8
- 令和6年度 熊本県土地改良事業団体連合会
幹部職員、新規採用職員のご紹介…………… 9
- 令和6年度 熊本県土地改良事業団体連合会
職員配置表…………… 10
- 非補助農業基盤整備資金のご案内 ほか…………… 11



熊本県土地改良事業団体連合会

水土里ネット熊本

MIDORINET KUMAMOTO

●新年度 ご挨拶

熊本県土地改良事業団体連合会 会長 竹崎 一成

初夏の候、会員並びに関係者の皆様方におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より農業農村整備事業の推進に御尽力をいただくとともに、本会の業務運営に特段の御支援と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症が5類移行となり、日常生活が通常ベースに戻る一方、国際情勢においては、ウクライナ侵攻の長期化や中東における紛争激化など、依然として不安定な状況にあり、エネルギーや食糧価格が高騰し、我々の生活にも大きな影響を及ぼし続けています。さらに災害におきまして本県は、令和2年7月に発生した豪雨災害復旧・復興のさなか、昨年7月にも豪雨災害に見舞われ、各所に甚大な被害をもたらしました。今なお、継続して被災地の復旧・復興に御尽力されている行政機関、土地改良区関係者の皆様に改めまして深く敬意を表します。

さて、本県の農業農村は、農村の過疎化、農業従事者の高齢化や担い手の不足、さらには激甚化・頻発化する自然災害の発生により、農業施設の維持・管理や営農の継続が危惧されており、また、社会情勢の影響から、物価並びに電気料金の高騰により、県内の農村における地域活動に大きな影響を与えるなど、様々な課題に直面しております。

これらの課題に対応していくため、令和4年4月に施行された「土地改良法の一部を改正する法律」と併せ、本年度は、農政の憲法といわれる「食料・農業・農村基本法」が制定から四半世紀を経て改正に向けて進められています。我々、土地改良関係者においては、国土強靱化並びに食料安全保障の強化を図るため、農業生産基盤の整備及び保全並びに農業・農村地域の振興と防災に関して、関係機関と連携しながら訴えていく必要があります。

本会といたしましても、職員の自主性・自立性のもと、本年度より組織体制を大きく改編し、「土地改良法の一部を改正する法律」において明文化された「土地改良事業団体連合会の業務の見直し」に対応すべく、「保全管理総合センター」を創設しました。今後、土地改良施設の適正な管理や代行業務をこれまで以上に推進していく所存です。また、本会に対する技術職員派遣の要望量調査を市町村へ実施し、迅速な情報の収集・分析、並びに業務受託を行う上での体制を整え、よりきめ

細やかな会員支援に努めて参ります。加えて、『「食のみやこ熊本」の創造に向けて』をスローガンに取り組まれている熊本県ともしっかりと連携しながら、農業農村整備事業の推進並びに必要な予算の確保に組織を挙げて取り組む所存です。

また、令和6年3月21日(木)に開催しました第67回通常総会において、益城町長 西村博則様が新しい理事に選任されました。引き続きお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、本県の農業・農村の更なる発展のために、役職員一同、一層精進してまいりますので、今後とも御支援を賜りますようお願い申し上げます。皆様方の御健勝と御活躍を心から御祈念申し上げます。



熊本県土地改良事業団体連合会
会長 竹崎 一成



●第18期(令和5年4月～令和9年3月) 役員名簿

令和6年4月1日

監事	岡村 文明 (百太郎溝土地改良区理事長)	監事	吉良 清一 (南阿蘇村長)	総括監事	北野 安正 (熊本平野南部土地改良区理事長)	理事	馬場 昭治 (天草市長)	理事	森本 完一 (錦町長)	理事	藤本 一臣 (氷川町長)	理事	西村 博則 (益城町長)	(新) 理事	本田 二男 (阿蘇土地改良区理事長)	理事	古庄 廣美 (泗水町土地改良区理事長)	理事	金田 英樹 (天津町長)	理事	早田 順一 (山鹿市長)	理事	中逸 博光 (長洲町長)	理事	坂本 直人 (小川町土地改良区理事長)	理事	津田 正昭 (熊本市西南土地改良区理事長)	常務理事	久保田 修 (学識経験者)	副会長	元松 茂樹 (宇土市長)	副会長	坂田 孝志 (八代平野北部土地改良区理事長)	会長	竹崎 一成 (芦北町長)
----	-------------------------	----	------------------	------	---------------------------	----	-----------------	----	----------------	----	-----------------	----	-----------------	--------	-----------------------	----	------------------------	----	-----------------	----	-----------------	----	-----------------	----	------------------------	----	--------------------------	------	------------------	-----	-----------------	-----	---------------------------	----	-----------------

●新年度 ご挨拶

熊本県農林水産部 部長 千田 真寿

水土里ネット熊本の会員の皆様におかれましては、日頃より本県の農業施策の推進に際し、格別のご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

令和5年梅雨前線豪雨では上益城地方を中心に農林水産業関係において甚大な被害が発生しました。また元日には能登半島地震により、石川県を中心に甚大な被害が発生しました。水土里ネット熊本の皆様におかれましては、発災直後から現地調査や災害査定のほか、被災地への支援物資搬送や情報提供など、復旧復興にご尽力されており、積極的な支援に対し、心から敬意を表します。

県におきましては、平成28年熊本地震や令和2年7月豪雨災害の経験を踏まえ、被災地に寄り添った支援に取り組んで参ります。

さて、本年は木村県政スタートの年です。蒲島県政の流れをより強く、より大きくし、皆様の声に耳を傾けながら、本県農業の発展に向け全力を尽くす必要があります。人口減少が今後更に進行することが見込まれる中、木村県政のキーワードは「担い手」です。「担い手」が本県の力強い農業をけん引していくうえで、農業農村整備事業は重要であると考えています。

このような中、食料・農業・農村基本法の見直しも加わり、今年は「大きな変革の年」と言えます。国は、「食料安全保障の抜本的な強化」等の観点から改正を行うこととしていますが、農業産出額全国5位を誇る本県の農業は、まさに日本の食料安全保障の一翼を担っています。

本県の、稼げる農業の実現かつ食料の安定供給のためには、生産基盤となる農地の計画的な整備及び排水機場やため池等の土地改良施設の計画的な更新が必要不可欠であり、これらの推進には今後とも皆様のお力添えなくしては、成し得られません。県といたしましても、本県農業の更なる飛躍につながる取組みを、皆様と共に進めていきたいと考えておりますので、引き続きご協力をお願い申し上げます。



熊本県農林水産部
部長 千田 真寿

●新年度 ご挨拶

熊本県農林水産部農村振興局 局長 永田 稔

水土里ネット熊本の会員の皆様におかれましては、日頃より本県の農業農村整備事業の推進に多大なご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この度、農村振興局長を拝命しました永田です。どうぞよろしくお願い致します。

さて、木村県政がスタートしました。16年ぶりの知事交代です。知事訓示では「頑張っている県民の皆さんに光をあてる行政、現場主義の徹底」、農林水産部の重要事業説明時には「最大の関心事は担い手確保・育成」とのコメントがありました。

農村振興局も本年度のスローガンを『「食のみやこ熊本」の創造に向けて～農業農村整備の着実な推進と農村の活性化～』を掲げて、「強固な食料供給基盤の確立」、「農村地域の国土強靱化」、「持続可能な農村づくり」、「農業と工業の共存」の4つの柱のもと進んで参ります。

これらの目標に向かって着実に歩みを進めるためには、水土里ネットの皆様をはじめ、市町村、県がしっかりと連携し、各地域の課題と向き合い、知恵を出し合いながら取り組んでいかなければなりません。

特に、土地改良施設の老朽化対策については喫緊の課題です。今年度において、水土里ネット熊本に組織改編により「保全管理総合センター」が設置されました。熊本県の実情を踏まえ、全国に先駆けての設置ということで、一步先行く取組みと思料されます。同センターの益々の活躍にご期待申し上げます。

また、そろそろ豪雨の時期が近づいてまいります。令和2年7月豪雨を契機とした緑の流域治水の一環である「田んぼダム」については、取組み推進に向け、田んぼの学校や田んぼマイスター講習会の運営支援や普及啓発のポスター作成など幅広いご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。おかげさまで、昨年度末に目標面積を達成しました。今後も田んぼダムの普及拡大を図ってまいります。引き続きご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。

改めまして、日常点検をはじめとして、土地改良施設の適切な維持管理により、施設の機能が十分に発揮されるよう、引き続きご協力をお願い致します。

結びに、世界的な情勢不安の中、農業を取り巻く状況は厳しさを増す一方ですが、熊本の強みの一つである食料の安全保障は、土地改良が支えているといっても過言ではありません。皆様の日常の維持管理が、本県農業を支えているのです。今後さらに発展させるために、今後も引き続き、皆様と緊密に連携しながら、総力を結集して農業農村整備の推進及び農村の活性化に取り組んで参ります。「食のみやこ熊本」の創造に向けて、引き続きお力添えをいただきますようよろしくお願いいたします。



熊本県農林水産部農村振興局
局長 永田 稔

●第67回通常総会を開催

令和6年3月21日（木）、熊本市のザ・ニューホテル熊本において「熊本県土地改良事業団体連合会第67回通常総会」を開催しました。

総会は、坂田孝志副会長（八代平野北部土地改良区理事長）の開会の辞に始まり、主催者を代表し竹崎一成会長（芦北町長）から、県下の農業農村整備事業の推進と積極的な取り組みへの謝辞及び敬意を表されました。

続いて、農業農村整備事業の発展に貢献された土地改良功績者及び土地改良への永年にわたるご功績を称え永年勤続者を表彰の後、北林英一郎九州農政局長、山口裕熊本県議会議長、蒲島郁夫県知事の代理として清藤浩文農村振興局長にご臨席頂き、ご祝辞を賜りました。

その後、提案しました議案審議のため、苓北町土地改良区理事長の倉田明様を議長に選任し議案の審議を行い、全議案とも賛成多数で原案通り可決、承認されました。

また、要請・要望活動に活用する決議文（案）につきましては、永年勤続15年の受賞者で菊池台地用水土地改良区の緒田美香様から読み上げて頂き、満場一致でご承認を頂きました。最後に、元松茂樹副会長（宇土市長）の閉会の辞で総会は滞りなく終了しました。



坂田孝志副会長 開会の辞
竹崎一成会長 挨拶
北林英一郎局長 祝辞
蒲島郁夫県知事 祝辞
(代読:清藤浩文局長)



山口裕熊本県議会議長 祝辞
議長 苓北町土地改良区 倉田明理事長
決議文 菊池台地用水土地改良区 緒田美香様
元松茂樹副会長 閉会の辞



会場の様子

●土地改良功績者、永年勤続者表彰の方々をご紹介

第67回通常総会において、土地改良功績者及び永年勤続者表彰が行われました。

●土地改良功績者（2名）（敬称略）

今村 達也（護川土地改良区）
米村 邦男（渡鹿堰土地改良区）

前田 剛伸（旭志村土地改良区）
田添 恵太（合志土地改良区）
秋山 翔太（ひとよし土地改良区）
黒木 達也（百太郎溝土地改良区）

●永年勤続者（15名）（敬称略）

●永年勤続30年
中野 勇一郎（菊池台地用水土地改良区）

●永年勤続25年
米田 裕喜（小川町土地改良区）
中村 守男（八代平野北部土地改良区）

●永年勤続20年
松岡 里美（泗水町土地改良区）
中島 直飛人（阿蘇土地改良区）
森下 ひとみ（八の字土地改良区）
古閑 三野香（七城町土地改良区）

●永年勤続15年
植田 直（寺迫土地改良区）
岡田 由紀（熊本市西南土地改良区）
緒田 美香（菊池台地用水土地改良区）
松本 直樹（玉名平野土地改良区）

誠におめでとうございます🌸



受賞者と共に記念撮影

●熊本県知事・熊本県議会議長への表敬訪問

令和6年2月6日（火）、水土里ネット熊本（竹崎会長はじめ役員11名）は、田嶋熊本県副知事、洲上熊本県議会議長、内野県議会副議長に表敬訪問を行いました。



竹崎会長（左）から田嶋副知事（右）へ活動報告書を手交

●熊本県知事表敬訪問

「熊本県と共に、『稼げる農業』の実現を」竹崎会長

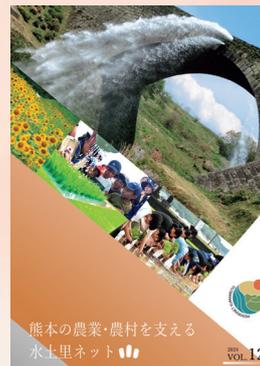
田嶋副知事への表敬訪問では、竹崎会長より農業農村整備事業の推進、並びに予算措置に対する感謝とお礼を述べられた後、知事が提唱される「稼げる農業」の実現や、本県にとって100年に1度のビッグチャンスであるTSMCに代表される半導体関連企業の進出に対する、均衡ある農業振興に向けて県と連携して、しっかりと取り組んで参ると述べられた。

「全国で唯一の『追い風』が吹く熊本に力を」田嶋副知事

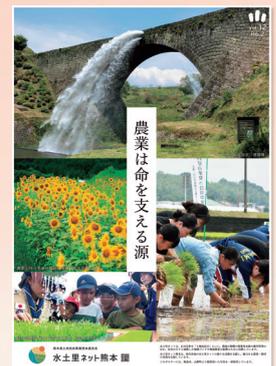
田嶋副知事からは、「本県は今、TSMCの立地ということで、我が国の半導体国家戦略が展開されている。そのような中で私たちは、『道路整備』、『渋滞解消』、『水資源確保』、『排水対策』あるいは、『働く方の教育・受け入れ環境整備等』に力を入れており、全国で唯一と思われる『追い風』が吹いている。しかしながら、農地転用に対し、今後の営農に不安が多く、現在、『農地マッチング』を進めており、非常に厳しい調整が続くことが予想されるため、引き続きご支援をお願いしたい」と述べられた。



田嶋副知事と共に記念撮影



水土里ネット熊本パンフレットVOL.12



水土里ネットポスターVOL.12

●熊本県議会議長表敬訪問

「熊本県、土地改良区と共に事業推進を」竹崎会長

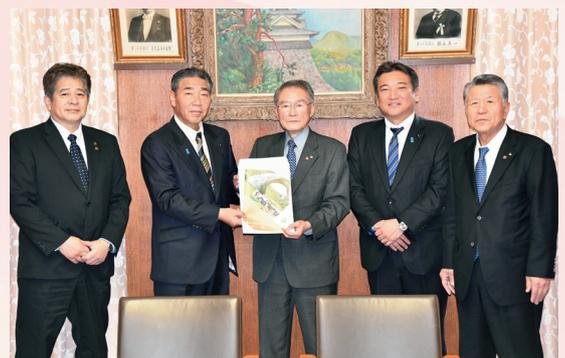
洲上県議会議長及び内野県議会副議長への訪問では、竹崎会長より県議会に対し、熊本県の農業・農村振興に格別なご高配を賜っていることへの感謝の辞のあと、「水土里ネット熊本は県下の土地改良区と共に、熊本県としっかり連携・協力して事業に取り組んで参る」と述べられた。



令和5年度の水土里ネット熊本の取組みを掲載した「水土里ネット熊本のパンフレット」と県下水土里ネットを幅広くPRするための「水土里ネットのポスター」はこちらからダウンロードできます。

「食料安全保障の強化へ土地改良事業が必要」洲上議長

洲上県議会議長からは、県内の農業農村整備事業の推進並びに農業振興に対する感謝を述べられたあと、「国では、『食料・農業・農村基本法』の改正に向けた見直しが国会で進められている。今回の見直しの柱の1つが『食料安全保障の強化』であり、水土里ネットの皆さまが大きく貢献している。県議会としても、水土里ネットの皆さま、国、県、市町村と連携して、本県の農業・農村の発展のために引き続き尽力して参る」と述べられた。



竹崎会長（右）から洲上議長（左）へ活動報告書を手交

●「全国水土里ネット表彰式」に出席

令和6年3月26日（火）、東京都千代田区シェーンバッハ・サボーにおいて、全国水土里ネット主催による全国水土里ネット表彰式が開催され、「第65回全国土地改良功労者等表彰」並びに「農業農村整備優良地区コンクール表彰」が行われました。熊本県からは以下の方々を受賞されました。

●農業農村整備優良地区コンクール 農林水産大臣表彰

- ・農事組合法人菊池佐野（菊池佐野地区）

●全国土地改良功労者表彰 全国水土里ネット会長表彰

- ・団体 三角町土地改良区 様
- ・個人 岡村 文明 様（百太郎溝土地改良区 理事長）
- ・個人 村上 公浩 様（合志土地改良区 事務局長）
- ・個人 山田 正美 様（八代平野北部土地改良区 事務局長）
- ・個人 金子 裕子 様（幸野溝土地改良区 事務局長）
- ・個人 津志田 勇人 様（八代平野土地改良区連合 事務局長）



●会場風景



●全国水土里ネット
二階会長より挨拶



三角町土地改良区
新野理事長



百太郎溝土地改良区
岡村理事長



合志土地改良区
村上事務局長



幸野溝土地改良区
金子事務局長



八代平野土地改良区連合
津志田事務局長



●記念撮影
(左)鈴木 憲和[農林水産副大臣]
(右)松本 賢一郎[農事組合法人菊池佐野代表理事]

技術力向上への取り組み

本会では、下記の一覧表に記載されている資格を取得し、技術力の向上に努めています。
令和5年度に実施された資格試験において、本会からは下記の職員が合格しました。

令和5年度資格取得者

◆農業用ため池保全管理技士	河地芳郎（事務局長）	吉岡康成（総務部長）	久保洋司（事業部長）
	飯島秀仁（保全管理総合センター所長）		西彩（会員支援課長）
	林田義之（農地整備課長）	中村博文（換地課長）	高松英樹（施設管理課長）
	佐藤裕治（天草支所長）	井文武（会員支援課）	田畑雄三（施設管理課）
	徳永聖山（施設管理課）	古澤高美（換地課）	毛利朋則（城北総合支所）
	民長孝和（城北総合支所）	甲斐幸輔（城北総合支所）	
◆2級土木施工管理技士	澤田隼人（城北総合支所）		
◆日商簿記3級	富嶋大貴（財務経理課）		

●本会の資格取得一覧

（令和6年5月現在）

資格名	人数	資格名	人数	資格名	人数	資格名	人数
技術士	2	浄化槽管理士	6	移動式クレーン運転免許	4	第1種衛生管理者免許	2
技術士補	12	浄化槽設備士	3	農業水利施設総合診断士	2	第2種衛生管理者免許	1
農業土木技術管理士	30	2種下水道検定者	1	農業災害復旧専門技術者	15	ビジネス実務法務検定3級	1
1級土木施工管理技士	15	酸素欠乏等危険作業主任者	1	2級小型船舶操縦士	2	全商簿記1級	1
2級土木施工管理技士	10	第四種公害防止管理者	1	VEリーダー	1	日商簿記3級	5
測量士	11	第三種電気主任技術者	1	2級整備士	1	床上操作式クレーン運転技能講習	1
測量士補	43	第一種電気工事士	2	乙種4類危険物取扱者	15	ドローン検定1級	1
土地改良換地士	13	第二種電気工事士	2	ポンプ施設管理技術者1級	2	ドローン検定2級	1
農業用ため池保全管理技士	32	会計指導員	5	ポンプ施設管理技術者2級	6	ドローン検定3級	2
ダム管理主任技術者	2	ガス溶接技能者	2	ボイラー技士	2	無人航空機技能認定	1
2級管工事施工管理技士	1	上級集落排水計画設計士	1	土地改良専門技術者	2	玉掛け技能講習	1
畑地かんがい技士	6	集落排水計画設計士	4	フォークリフト免許	2		
浄化槽技術管理者	6	地籍主任調査員	2	農業農村地理情報 システム技士	5		

土地改良区の指導監査業務を始めます

- ◆令和5年度の通常総会終了時まで、員外監事の選任が必要となりました。
- ◆但し、公認会計士や税理士から契約に基づく会計に関する指導を受ける、あるいは「土地改良連合会から契約に基づく指導監査」を受ける場合は、員外監事の選任が不要となっていることから、これまで複数の土地改良区から本会に指導監査を求める声が寄せられておりました。
- ◆そこで、要望に応えるため、令和6年度から指導監査を実施することと致しました。ご要望等がございましたら、お気軽にご相談下さい。

担当：財務経理課 財務指導係
TEL：096-348-8808



熊本県からの情報提供 令和6年度熊本県予算について

令和6年（2024年）5月 熊本県農村計画課

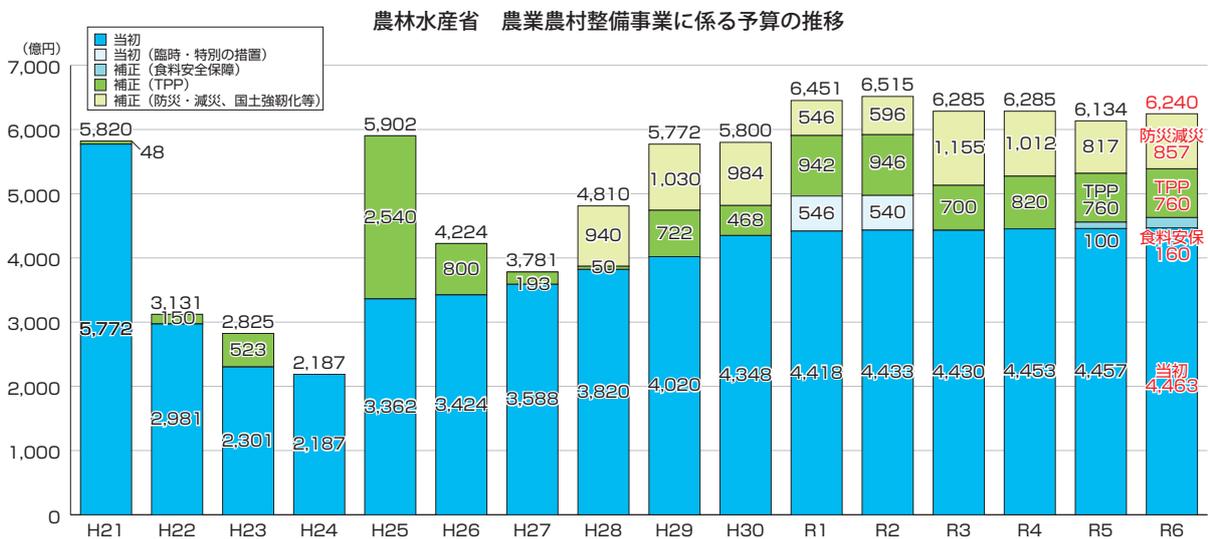
令和6年度 県当初予算の編成の基本的な考え方

令和6年度予算は、熊本の更なる発展につながる必要不可欠な取組みを推進します。

また知事の改選期を挟んだ予算となることから、当初予算は骨格予算として編成し、新規・政策的経費は、年度前半に補正予算（肉付け予算）として計上します。

令和6年度 農業農村整備事業の予算編成

国の農業農村整備事業予算については、令和5年度補正と令和6年度当初を合わせ、昨年度比（R4補正+R5当初）101.7%の6,240億円となりました。（下図参照）。



令和6年度 熊本県農村振興局スローガン

「食のみやこ熊本」の創造に向けて

～「農業農村整備」の着実な推進と「農村」の活性化～

よりよき農村振興局に向けて

強固な食料供給基盤の確立

- 計画的な農地の基礎整備(区画拡大、用排水分離、水田の汎用化)
- 管理作業の省力化に対応した施設等の整備・保全
- 農地集積の加速、スマート農業の推進

農村地域の国土強靭化

- 県有施設等の管理体制強化
- 排水機場、ため池、水利施設等の計画的な更新
- 大規模災害からの復旧及び創造的復興の推進
- 田んぼダムの普及・拡大

持続可能な農村づくり

- 土地改良区の体制強化
- 農村RMOの活動促進、日本型直接支払制度による地域社会の維持
- 鳥獣害被害対策の推進

農業と工業の共存

- 農地GIS(見える化)による農地の状況把握
- 代替農地確保に必要な支援
- 農業と工業の利水調整

人材確保

農業土木技術者の確保・育成

- NN事業の魅力発信
- NN関係職員の人材確保
- 技術力、行政力の向上
- 先輩から若手への技術の継承

農村振興局の心得

凡事徹底

- なんでもない当たり前のことを徹底に行う
- 何事も基本・基礎が大事

気軽に報連相

- 1人で抱え込まない
- 困り事はチーム(組織)で対応

NN事業の下支え

DXによる農業施策の展開

- 農業DXの推進(くまもと農地GISの利活用)
- データの蓄積と活用
- デジタル化による業務効率化

農村振興局職員としての自覚と誇りを持って輝く

- 「NN」への愛着を持ち、より一層の連携強化を図る
- 常に県職員であることの自覚を持つ

ワークライフバランスの充実

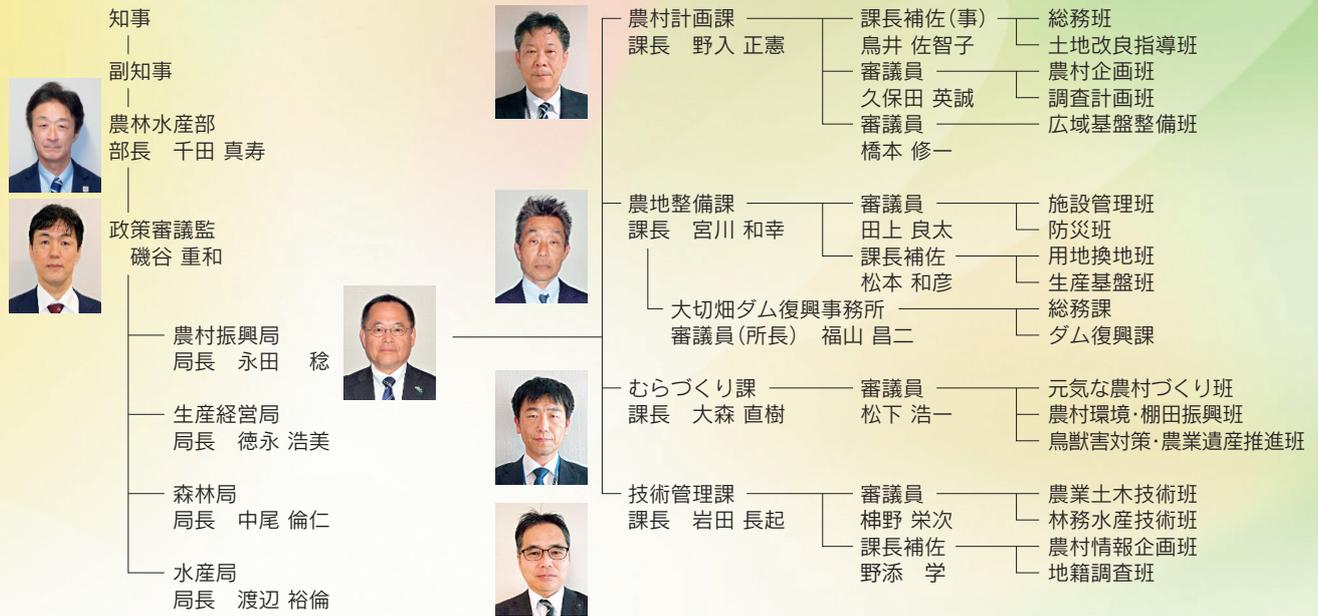
- 心身ともに健康第一
- 休む時は休みメリハリをつける

※「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、農村振興局に関連する14項目について推進

一方、県への割当は、令和5年度補正と令和6年度当初により169億円が措置される見込みです。

令和6年度は、「食のみやこ熊本」の創造に向けて～「農業農村整備」の着実な推進と「農村」の活性化～をスローガンに掲げ、農業農村整備事業を展開します。

令和6年度 熊本県農林水産部の新体制



● 農林水産部

所属名	職名	氏名
農林水産部	部長	千田 真寿
	政策審議監	磯谷 重和
生産経営局	局長	徳永 浩美
農村振興局	局長	永田 稔
森林局	局長	中尾 倫仁
水産局	局長	渡辺 裕倫

【農村振興局】

所属名	職名	氏名
農村計画課	首席審議員(課長)	野入 正憲
	課長補佐	鳥井 佐智子
	審議員	久保田 英誠
	審議員	橋本 修一
	主幹(総務担当)	下村 珠美
	主幹(土地改良指導担当)	黒瀬 浩児
	主幹(調査計画担当)	松本 俊秀
	課長補佐(農村企画担当)	甲斐 聡史
	主幹(広域基盤整備担当)	徳永 智子
	農地整備課	課長
課長補佐		鳥井 佐智子
審議員		田上 良太
課長補佐		松本 和彦
審議員(大切畑ダム復興事務所所長)		福山 昌二
課長補佐(大切畑ダム復興事務所 課長)		上月 智裕
主幹(用地換地担当)		谷下 誠一
主幹(施設管理担当)		廣川 正樹
主幹(防災担当)		沼田 隆二
課長補佐(生産基盤担当)		山形 慎也
むらづくり課	課長	大森 直樹
	課長補佐	鳥井 佐智子
	審議員	松下 浩一
	課長補佐(元気な農村づくり班)	曾我 貴子
	主幹(農村環境・棚田振興班)	宮部 志郎
	主幹(鳥獣害対策・農業遺産推進担当)	大塚 真史
技術管理課	課長	岩田 長起
	課長補佐	鳥井 佐智子
	審議員	榊野 栄次
	課長補佐	野添 学
	主幹(農業土木技術担当)	大村 啓介
	主幹(地籍調査担当)	松田 耕司
	主幹(農村情報企画担当)	磯本 佐知子
	主幹(林務水産担当)	犬童 基之

● 広域本部・地域振興局

所属名	職名	氏名	
県央広域本部	広域本部長	中村 誠希	
	副部長(宇城地域振興局長)	柴田 英伸	
	副部長(上益城地域振興局長)	山内 桂王	
	農林部長	三宅 宏人	
	農林部副部長	井上 英信	
	農業普及・振興課長	福永 博文	
	農地整備課長	村田 隆慰	
	農地整備課課長補佐	市村 隆尋	
	局長	柴田 英伸	
	局次長	三浦 幸輔	
宇城地域振興局	農林部長	水上 勇一	
	農林部副部長	本嶋 智章	
	農業普及・振興課長	本田 清裕	
	農地整備課長	園田 高史	
	上益城地域振興局	局長	山内 桂王
		局次長	浦田 雅義
		農林部長	笠田 雄司
		農林部副部長	窪田 裕紀
		農業普及・振興課長	吉島 豊喜
		農地整備課長	堀 哲哉
県北広域本部		広域本部長	永友 義孝
		副本部長(玉名地域振興局長)	坂口 啓介
		副本部長(鹿本地域振興局長)	浦田 美紀
		副本部長(阿蘇地域振興局長)	沖 圭一郎
	農林水産部長	米森 敬悟	
	農林水産部副部長	樺木 英賢	
	農業普及・振興課長	堀口 太久	
	農地整備課長	渡海 寛人	
	農地整備課課長補佐	園田 秀和	
	玉名地域振興局	局長	坂口 啓介
局次長		波多野 恭介	
農林部長		鶴田 勉	
農林部副部長		中嶋 将晴	
農業普及・振興課長		内柴 惠嗣	
農地整備課長		岩村 豊作	
鹿本地域振興局		局長	上塚 恭司
		局次長	河野 秀明
		農林部長	穴井 浩二
		農林部副部長	柳邊 妙子
	農業普及・振興課長	藤木 新	
	農地整備課長(兼務)	渡海 寛人	

所属名	職名	氏名	
阿蘇地域振興局	局長	永松 浩史	
	局次長	元島 加奈子	
	農林部長	藤田 隆利	
	農林部副部長	阿蘇品 則博	
	農業普及・振興課長	時田 康広	
	農地整備課長	野島 孝樹	
	県南広域本部	広域本部長	岡村 郷司
		副本部長(芦北地域振興局長)	門崎 博幸
		副本部長(球磨地域振興局長)	田口 雄一
		農林水産部長	山田 茂喜
農林水産部副部長		野田 明	
農業普及・振興課長		下田 敬太郎	
農地整備課長		今川 晃	
農地整備課課長補佐		園村 道明	
芦北地域振興局		局長	門崎 博幸
		局次長	安部 千佳子
	農林部長	冨入 吉文	
	農林部副部長	本村 和幸	
	農業普及・振興課長	瀧崎 祥光	
	農地整備課長	野尻 重延	
	球磨地域振興局	局長	田口 雄一
		局次長	甲斐 奈美枝
		農林部長	大石 靖
		農林部副部長	工藤 香奈
農業普及・振興課長		田嶋 澄生	
農地整備課長		中村 廣広	
天草広域本部		広域本部長	増田 要一
		農林水産部長	山下 武志
		農林水産部副部長	門垣 文輝
		農業普及・振興課長	桑野 伸晃
	農地整備課長	後藤 健一郎	

令和6年度 熊本県土地改良事業団体連合会 幹部職員、新規採用職員のご紹介

●令和6年度 幹部職員及び新規採用職員辞令交付式



(上段左から)

西岡 賢治 [財務経理課長]
高松 英樹 [施設管理課長]
佐藤 裕治 [天草支所長]
園田 雅洋 [城南総合支所長]
村勸 浩司 [城北総合支所長]
飯島 秀仁 [保全管理総合センター所長]
吉岡 康成 [総務部長]
久保 洋司 [事業部長]
西 彩 [会員支援課長]
林田 義之 [農地整備課長]
中村 博文 [換地課長]
野村 幸司 [保全推進課長]
山本 拓郎 [総務企画課長]

(下段左から)

栗林 彪 [新規採用職員]
山本 ことり [新規採用職員]
豊住 茉奈 [新規採用職員]
久保田 修 [常務理事]
河地 芳郎 [事務局長]
山下 駿介 [新規採用職員]
種子 涼太 [新規採用職員]
小山 真太郎 [新規採用職員]

●本年度の新規採用職員を紹介します。どうぞよろしくお祈いします!!

総務部 総務企画課 企画広報係

とよずみ まな
豊住 茉奈 (熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科卒)



今年度より総務企画課企画広報係に配属されました豊住茉奈です。
大学では公共・福祉分野を中心に学び、ゼミでは民法の不法行為について考察していました。また、学生時代は4年間塾講師のアルバイトを続けていました。この経験から培った人へ伝える力を活かして業務に取り組むだけでなく、様々な成長に繋げていきたいと思ひます。
農業という分野に対して知識がない状態からのスタートのため、ご迷惑をおかけしますが、精一杯頑張りますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお祈いいたします。

事業部 農地整備課 技術管理係

たね りょうた
種子 涼太 (熊本大学大学院 自然科学教育部理学専攻 地球環境科学コース卒)



今年度より農地整備課技術管理係に配属されました種子涼太です。大学では地質学、古生物学を専攻していました。
農業に関する知識が全くなく、ゼロからのスタートなのでご迷惑をおかけすると思ひますが、何事にも全力で取り組み、少しでも早く仕事を覚えて皆様の力になれるように、分からないことがあれば積極的に質問等をして精一杯頑張りたいと思ひますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお祈いいたします。

総務部 財務経理課 財務指導係

やました しゅんすけ
山下 駿介 (熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科卒)



今年度より財務経理課財務指導係に配属されました山下駿介です。
大学では簿記や会計の勉強に力を入れ、財務諸表分析を行うゼミに所属していました。財務指導係の業務で扱う会計は自分が大学で学んできた会計基準と少々異なりますが、大学で学んだ知識や経験が通じる部分を活かしつつ、業務に必要な知識を身に付けるよう努力していきたいと思ひます。

事業部 農地整備課 農地整備係

くりばやし ひょう
栗林 彪 (東海大学 経営学部 経営学科卒)



今年度から新規採用で入会致しました栗林彪です。大学では経営戦略や組織戦略を中心に学んできました。農業に関する知識はほとんどゼロからのスタートですが一生懸命頑張ります。
まだ入会したばかりで分からないことが多く、先輩方には迷惑をおかけすると思ひますがご指導のほどよろしくお祈いいたします。

総務部 会員支援課 会員・地域支援係

やまもと
山本 ことり (熊本学園大学 社会福祉学部第一部 ライフ・ウェルネス学科卒)



今年度より会員支援課会員・地域支援係に配属されました山本ことりです。
大学では、健康スポーツに関することを学んできました。また小学生からバスケットボールを続けてきて、視野の広さや明るさには自信があるので、今後の仕事で活かしていけるように頑張っていきたいと思ひます。
まだ入会したばかりで分からないことが多く、先輩方にはご迷惑を多数おかけすると思ひますが、何事にも懸命に取り組んで参りますので、皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお祈いいたします。

事業部 城北総合支所

おやま しんたろう
小山 真太郎 (熊本県立熊本農業高等学校 農業経済科卒)



今年度より城北総合支所に配属されました小山真太郎です。
熊本農業高校農業経済科に在籍しており、農業の基礎や農産物の流通・マーケティングなど経済の視点から農業を学んできました。また、3年間硬式野球部に所属し技術面だけでなく、責任感や協調性も身につけてきました。
まだ入会したばかりで分からないことが多く、先輩方には迷惑をかけると思ひますが、常に向上心を持ち、一日でも早く本会に貢献できるよう努力していきたいと思ひます。どうぞよろしくお祈いいたします。

令和6年度 熊本県土地改良事業団体連合会 職員配置表 (令和6年4月現在)

局長	部長	課長・支所長	補佐	係長	主任	技師・主事	専門員・嘱託	事務		
常務理事 久保田修 事務局長 河地芳郎	総務部	総務企画課	山本 拓郎	築田 謙司	総務係 (山本 拓郎)	高見 諒		河添 貴子 水口 央恵		
		財務経理課	西岡 賢治		企画広報係 (築田 謙司)	田上 佳史	豊住 茉奈(新採)	大島 暹		
		経理係			(西岡 賢治)	森 渉	富嶋 大貴	松永 直子	野田 絢菜	
		財務指導係			石井 大介		山下 駿介(新採)	渋江 有美		
		会員支援課	西 彩	井 文武	上田 真司	会員・地域支援係		大野 明日香 山本 ことり(新採)	新田 志都香	野々原 加奈
		水土里情報係			川上 敏幸	(川上 敏幸)	山口 智史		豊原 加奈子	
		集落排水係			田畑 雄三	渋谷 晃	宮本 翔馬		石松 喜代	
		施設管理係			西山 政記			松村 盛雄 山口 靖人 徳永 聖山		
		管理指導係			窪田 優二	三嶋 孝 芥川 真也				
		施設保全推進係			川重 洋志	(川重 洋志)				
ため池整備係(ため池サポートセンター)			徳永 靖二	(徳永 靖二)		中路 忠義 中村 尚昭				
調整官			村井 利通							
事業部	事業部	農地整備課	林田 義之	岩木 和幸	農地整備係	藤野 利男(調) 今村 真介 久米田 峰和	大津 佳一郎(調) 中尾 亮太	水本 伊知郎 森田 柁哉 栗林 彪(新採)	内山 智美	
		調整官		山下 浩次	技術管理係	(岩木 和幸)	高塚 祐貴 妹尾 弘樹	松岡 あかり 種子 涼太(新採)		
		換地課	中村 博文	坂田 淳一	換地一係	住 和孝 上橋 崇宏	犬童 厚仁 井川 美代	椎葉 祐介	立石 修 本田 好 岩本 順次	豊田 香
		換地二係			古澤 高美	本田 徳光 古谷 勲				
		国営事業係				長谷野 勝也				
		測量係			伊津野 徹	中村 行伸		西村 太成 佐藤 温紘 梅田 巨毅	荒木 梨絵	
		城北総合支所	村勸 浩司	数田 敏幸	川端 輝昭	永田 誠一(調)	白川 聡汰 小山 真太郎(新採)	山口 輝成	矢住 文乃	
		玉名分室			毛利 朋則	久米田 恭兵(調) 松本 健太		澤田 隼人	前田 美紀	
		阿蘇分室			木下 貴裕	民長 孝和 甲斐 幸輔	吉見 昇悟(調)		山田 美優	
		城南総合支所	園田 雅洋	中林 裕一郎	松本 恭典		萩本 啓紀(調) 尾下 拳輔 高岡 雄飛	米満 等	福田 真由美	
天草支所	佐藤 裕治			農地・農村整備係	東 陽平	片山 秀一(調)		榎田 陽子		

非補助農業基盤整備資金のご案内

1 非補助農業基盤整備資金とは？

土地改良区等がかんがい排水やほ場整備、客土などの事業を行う際に、日本政策金融公庫等から農家負担の軽減を目的に低利で融資される資金です。

なお、国の補助対象ではない県又は市町村単独による補助事業についても、融資の対象となります。

2 特徴

- 1 低利・長期で、必要な金額のほぼ100%を借りることができます。
- 2 ほとんどの土地改良事業について、必要な時にいつでも借りることができます。
- 3 小規模な事業でも、借入金額が50万円以上であれば借りることができます。

3 融資条件

- 貸付対象者：土地改良区、土地改良区連合（事業主体となる場合に限る）、農業協同組合、農業協同組合連合会、農業を営む方
 - 償還期間：25年以内（うち据置期間10年以内）
 - 金利：非補助融資1.10%（令和6年4月現在）
- ※最新の金利は、最寄りの日本政策金融公庫にご確認下さい。

日本政策金融公庫 熊本支店
TEL：096-353-3104

土地改良法律相談のご案内

問題解決をサポートします！

近年、土地改良事業及び土地改良区を取り巻く環境は、施設の多様化や農村地域の都市化・混住化により諸問題等が複雑化・高度化しております。このような社会的背景を基に、本会では土地改良相談等事業による法律に関する相談業務について、顧問弁護士に委嘱し会員の皆様の問題解決に努めております。

毎月1日を定期相談日と定め（急を要するものについては随時）対応しておりますので、問題等がございましたらご相談ください。

相談窓口・担当課：会員支援課 会員・地域支援係 電話：096-348-8802（直通）
上田 shinji.ueda@higosanae.or.jp

複式簿記・財務管理強化へのサポートのご案内

土地改良法の一部改正により、土地改良区等は令和4事業年度から貸借対照表の作成が義務付けられました。このことから、本会の職員（会計指導員）が複式簿記の巡回指導をおこない、土地改良区等へ複式簿記会計について支援しています。

また、財務管理に関するサポートとして本会職員（会計指導員）が電話やメールによるご相談にお答え致します。

相談窓口・担当課：財務経理課 財務指導係 電話：096-348-8808（直通）
石井 daisuke.ishii@higosanae.or.jp



第46回 全国土地改良大会のお知らせ

- 第46回全国土地改良大会千葉大会が開催されます。
令和6年10月22日（火）第46回全国土地改良大会千葉大会（全国土地改良事業団体連合会、千葉県土地改良事業団体連合会主催）が、「幕張メッセ」を会場に開催されます。



大地 Vol.77
令和6年新年度号

- 発行所／水土里ネット熊本（熊本県土地改良事業団体連合会）
〒861-8005 熊本市北区龍田陳内3丁目15番1号
Tel 096-348-8801 Fax 096-348-8011
- 編集発行人／竹崎一成
- 印刷／株式会社 城野印刷所

